

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2395700046
事業所名	グループホーム砂川

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	町内会に加盟している。 地域の草取り(年3回程度)、盆踊り、防災訓練(利用者とともに避難所までの避難訓練)、など地域行事に参加している。 日常的な散歩時に、住民とふれあい交流がある。月1度の喫茶店外出時にも地域の方との交流があるなど、地域との交流に工夫がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	民生委員等地域の委員に会議案内、議事録等手渡ししながら、会議への参加を促し、家族入居者の参加を得て、意見交換、状況報告などしている。 3施設での共同開催の中、他施設での取組みの取り入れなどがある。 外出機会を増やすため、買い物時での入居者の動向等組み入れがあった。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	担当課(福祉課)との随時、日常的な交流がある。 ケアマネの集い(知多地域)への出席での情報共有、研修出席等がある。 3施設の(他の施設の)地域への会議での代表出席者からの、情報提供を通じ、行政との連絡共有をしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	意見箱の設置がある。 毎月入居者個別の「おたより」を担当者の記述による状況報告、行事案内などしている。 面会時、行事参加時など、機会あるごとに面談、報告などしている、また電話での連絡を通じ情報共有、意見、要望の収集を図っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○			